

### 【3歳児】上口保育園・住吉保育園 交流保育計画書

11月8日(金) 場所: 上口保育園 天気: 晴れ 担当: 上口保育園			反省・評価
ねらい	<p>いろいろな遊びを楽しむ中で、他園の先生や友達に関心を持つ。 好きな遊びを見つけて、他園の友達や保育士と一緒に遊ぶ。</p>		<p>○上口保育園</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前回、上口保育園の友だち同士で遊ぶ姿が多かったが、少しずつ慣れてきた様子が見られ、「一緒に遊ぼう」と声を掛けている姿が見られ、嬉しく思った。</li> <li>・遊戯室では、自己紹介と触れ合い遊びをし、十分な時間の自由遊びができたが、少し時間が長く飽きてしまう子も見られた。</li> <li>・最後に、いつも歌っている、みんなで手をつなぎ「ともだちできちゃった」歌をうたい、トンネルを作ってお別れをしてとても嬉しそうな様子が見られ良かった。</li> <li>・保育参観に向けての活動が多くなってきている時期だったので、交流保育自体、負担に感じた。</li> </ul> <p>○住吉保育園</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・最初は緊張が見られたが、触れ合い遊びをすると緊張がほぐれ笑顔が見られた。交流を楽しみにしてはいるものの、3人ということと性格もあり緊張は見られる。</li> <li>・上口保育園児からは、住吉保育園児と一緒に遊びたいという気持ちがうかがわれ、「一緒にしよう」「こっちだよ」「〇ちゃん、何する？」など、たくさん声をかけてもらい、それをきっかけにして保育士が仲介しながらかわりを持つよう努めた。</li> <li>・発表会に向けての活動中の時期だったので、交流日を変更してもよかったのではと思った。</li> </ul> <p>○全体</p>
	活動の流れ	環境構成及び配慮	
当日まで	各園にて	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまでの楽しかった活動を思い出し、交流を楽しみにして参加できるように期待を高めておく。</li> <li>・感染症の流行が見られ始める時期のため、体調をしっかりと把握する。</li> <li>・他園の友達の名前を覚え始めている子がいるので、保育士が率先して名前を呼び、友達の名前に関心が持てるようにしていく。</li> <li>・自己紹介を恥ずかしがる子には、保育士が言葉掛けをし、寄り添う。</li> <li>・前回のふれあい遊びの際、子ども達の笑顔がたくさん見られたので今回も行う。</li> <li>・自由な遊びの中で他園の友達と一緒に遊ぶなど、関わりが持てるように見守りや仲介をする。遊びが見つからない子には、様子を見ながら言葉がけをして、楽しい時間になるよう関わっていく。</li> <li>・コーナー設定をし、好きな遊びをじっくりできるように雰囲気作りをしていく。</li> <li>・次回の交流に期待が持てるように話して分かる。</li> </ul>	<p><b>参加人員</b></p> <p><b>上口保育園</b></p> <p>園児 24人 大人 4人</p> <p><b>住吉保育園</b></p> <p>園児 3人 大人 3人</p> <p>小型タクシー 1台</p> <p><b>準備品</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・3歳児と職員は各園の名札</li> <li>・住吉保育園 着替え・ハンカチ・名簿・携帯・各自水筒・カメラ</li> </ul> <p><b>その他</b></p>
10:00	<p>・住吉保が上口保に到着する。</p> <p><b>遊戯室にて</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自己紹介をする。</li> <li>・ふれあい「ガタンゴトンれっしゃ」</li> </ul> <p><b>保育室にて</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自由遊び(ブロック・ままごと・お絵描き 他)</li> </ul>		